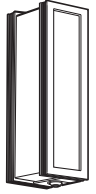


お客様へ

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
特に「安全上のご注意」（1ページ）は、ご使用前に必ずお読みください。  
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。  
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。



## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
異常状態が収まったことを確認し、販売店  
またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ランプは器具表示のものを使用する  
間違った種類、ワット数のランプを使用  
すると、火災、感電のおそれがあります。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない  
火災、感電、落下によるけがのおそれ  
があります。



**注意**



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。  
設置して10年経つと、外観に異常が  
なくても内部の劣化は進行しています。  
点検・交換してください。  
点検せずに長期間使い続けると  
まれに火災、感電、落下などに  
至る場合があります。
- ◎1年に1回は「安全チェックシート」  
に基づき自主点検してください。
- 器具の取り外しは販売店、工事店に  
依頼する  
器具の取り外しには資格が必要です。
- ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る  
通電状態で行うと感電の原因となること  
があります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺に  
さわらない  
やけどの原因となることがあります。  
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプや  
その周辺が冷めてから行ってください。

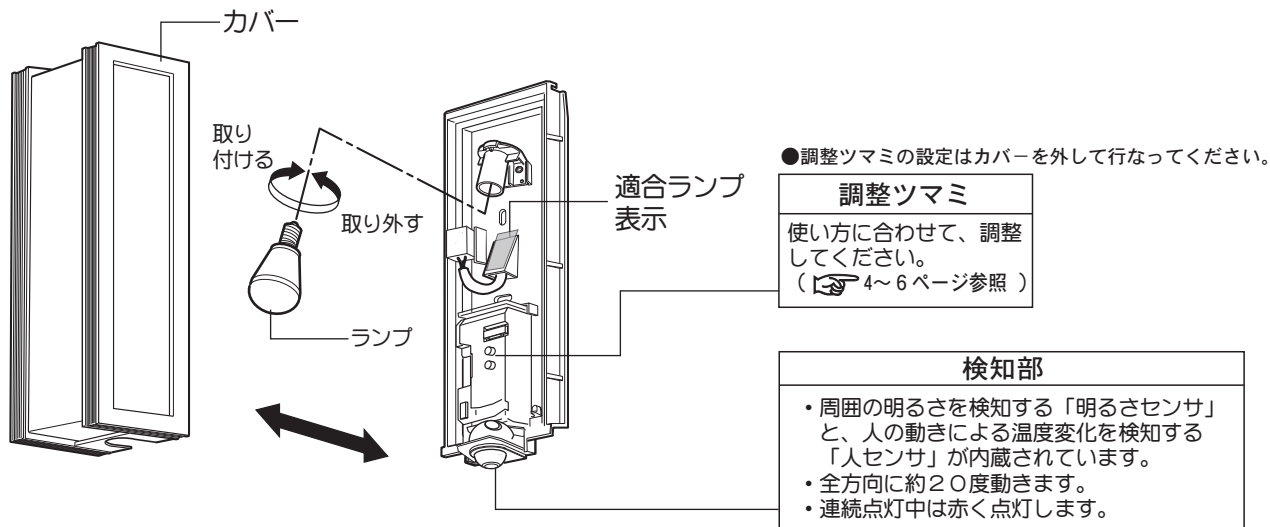


禁止

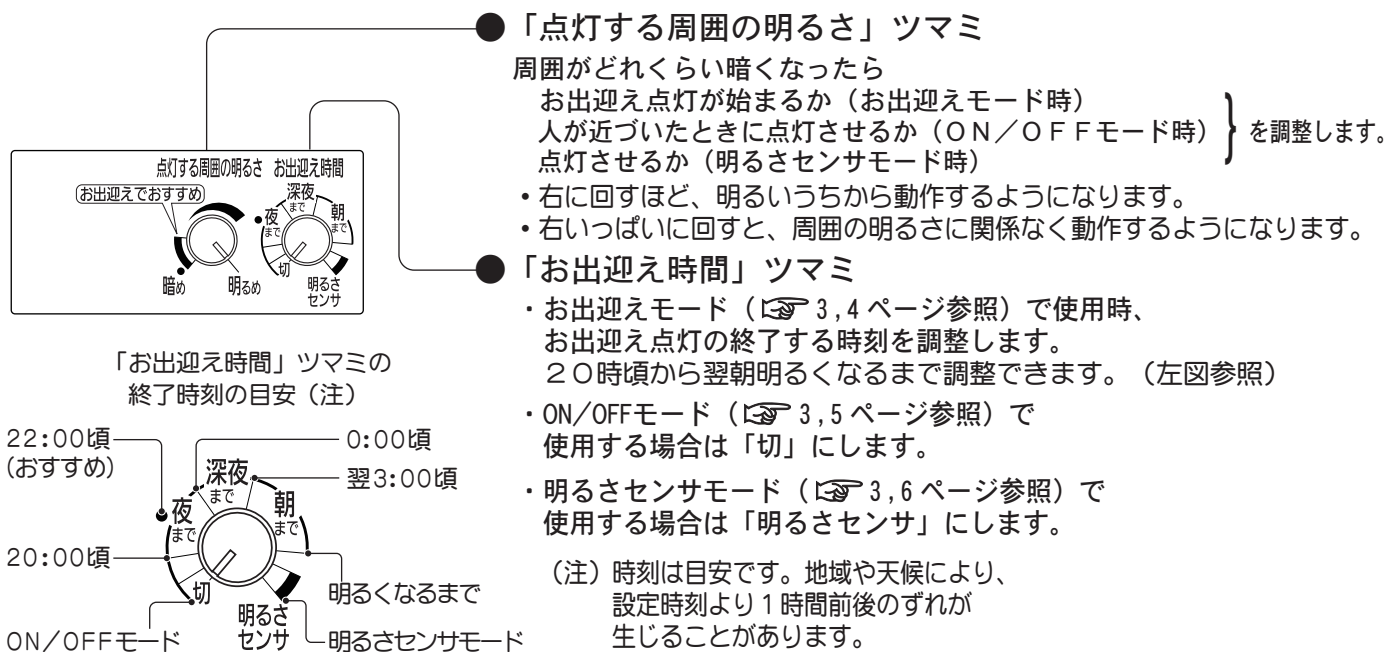
- 器具に直接日光が当たる状態で点灯させない  
温度上昇によるランプ短寿命や一時的な明るさ  
低下・不点灯の原因となります。

# 各部のなまえとはたらき

## 各部のなまえ

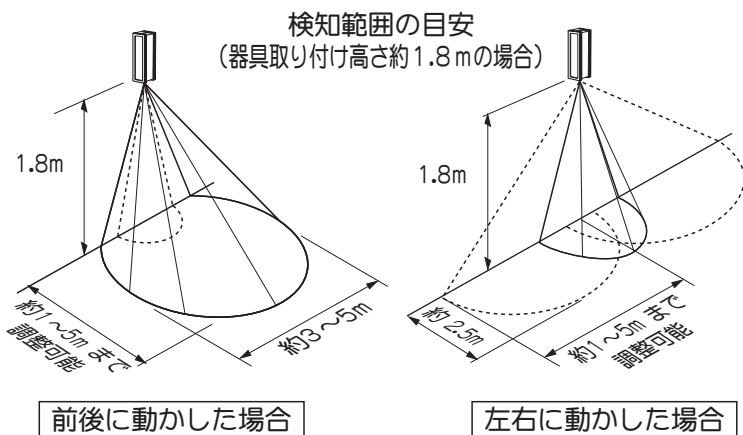


## 調整ツマミのはたらき



## センサの検知範囲

- センサの検知部を動かして、検知範囲を調整できます。（センサの検知部は全方向に約20度動きます）
- 器具の取り付け高さ1.8m（標準）～3mの間では、検知範囲は変わりません。



### ご注意


- この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物、自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。また、静止状態の人などは検知しない場合があります。
- 検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取り付け高さや傾きなどにより変化します。
- 夏場など、気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため検知しない場合があります。
- センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しない場合がありますが、器具の故障ではありません。

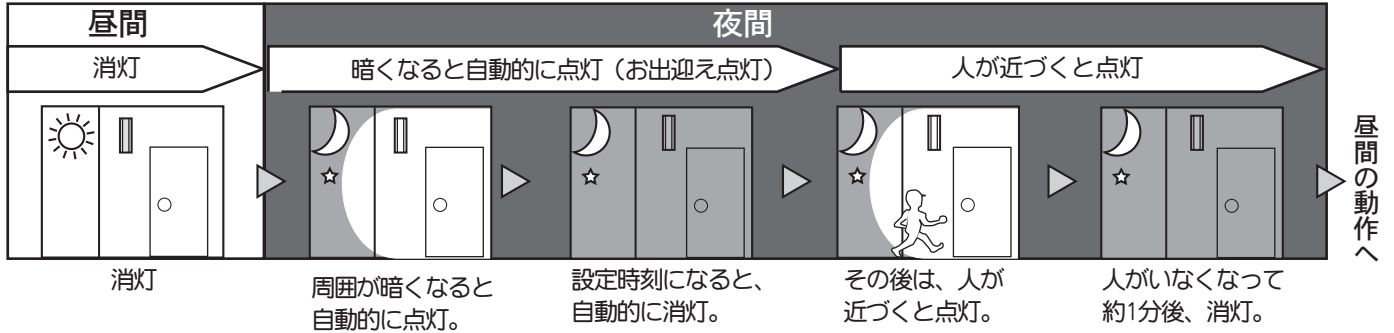
# 使いかた

## センサによる点灯


- 壁スイッチは常時ONで使用してください。センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。
- ご使用前に、使いたい点灯動作に合わせて、器具本体に内蔵している調整つまみを設定してください。センサによる点灯動作は、「お出迎えモード」・「ON/OFFモード」・「明るさセンサモード」3種類のいずれかから選べます。

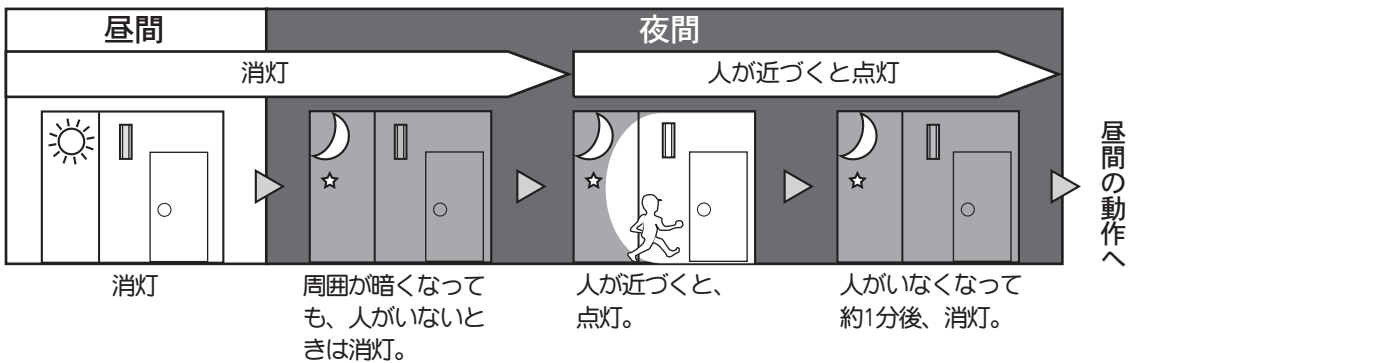
### お出迎えモード の動作説明

調整つまみの設定方法  4ページ



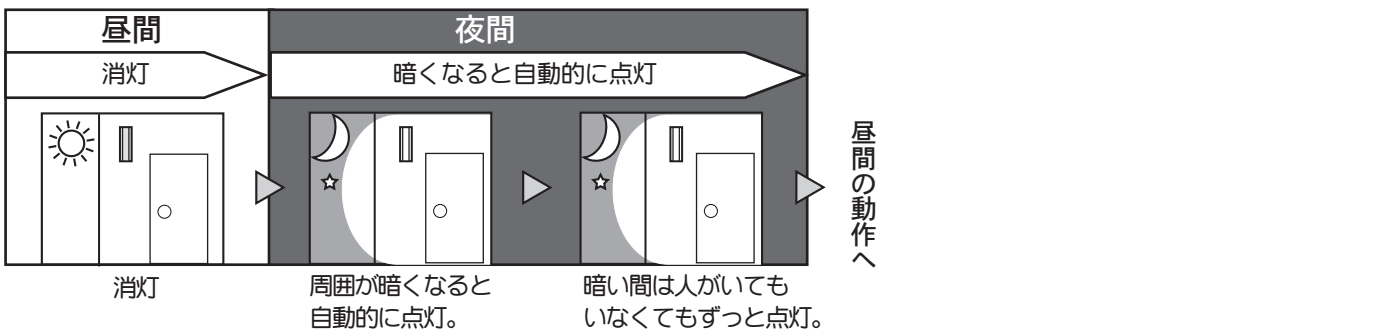
### ON/OFFモード の動作説明

調整つまみの設定方法  5ページ

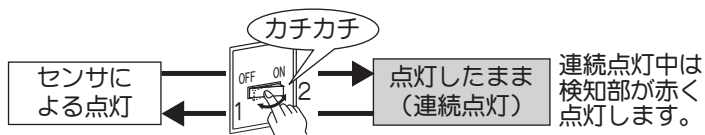


### 明るさセンサモード の動作説明

調整つまみの設定方法  6ページ



### 人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）

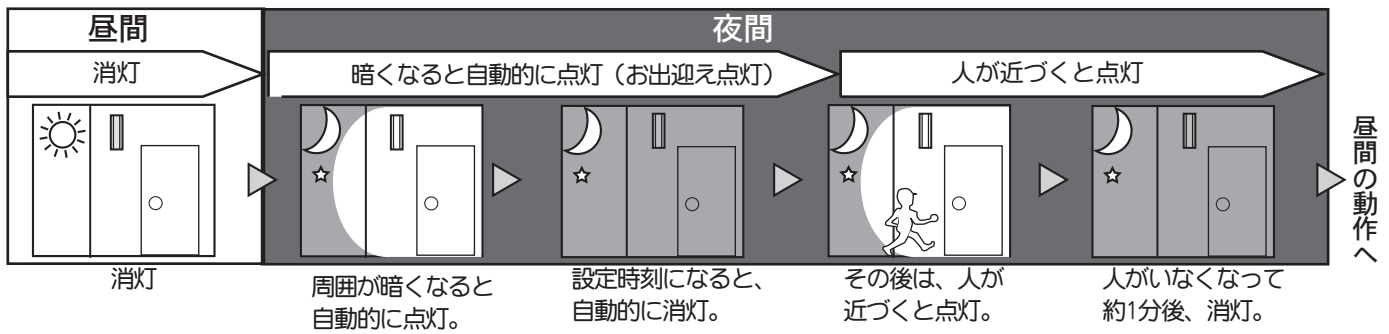


- 切り替えかた  
壁スイッチがONの状態から素早く（約2秒以内に）OFF→ONにする
- センサによる点灯に戻す  
再度、壁スイッチがONの状態から素早く（約2秒以内に）OFF→ONにする

### メモ

- 周囲が暗いときだけ、点灯状態を切り替えることができます。
- 連続点灯のままにしている場合、朝になって周囲が明るくなると自動的に消灯します。再び暗くなるとセンサによる点灯に戻ります。
- 日中も暗い場所や天候の影響で周囲が暗い場合、朝になっても消灯しないことがあります。最長15時間でセンサでの点灯に戻ります。
- 約2秒以内の短い停電が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。
- 周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約2時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

## お出迎えモード の動作説明

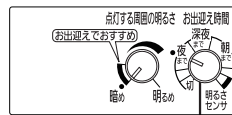


## 調整ツマミの設定方法

以下の手順で設定してからご使用ください

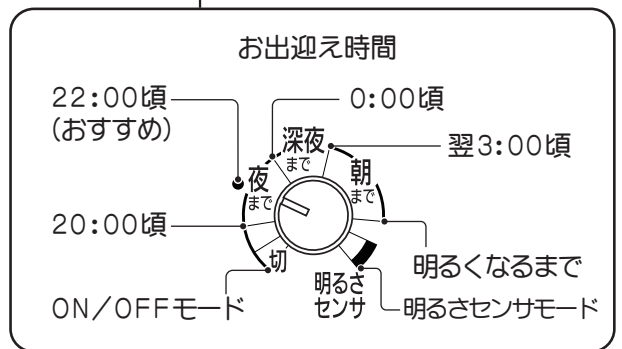
### 1 壁スイッチをOFFにする

### 4 「お出迎え時間」ツマミで お出迎え点灯の終了時刻を設定する



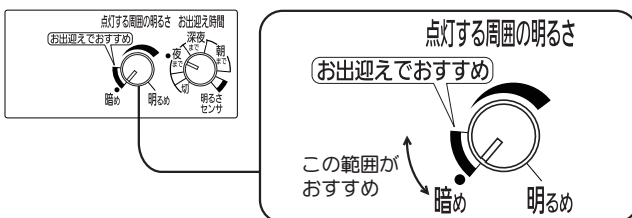
### 2 カバーを取り外す

👉 7ページ  
「ランプの交換方法」① 参照



●上図の時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より1時間前後のずれが生じることがあります。

### 3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで どれくらい周囲が暗くなったら、お出迎え点灯が始まるかを設定する



- 明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちからお出迎え点灯が始まります。
- 右いっぱいに戻すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。この場合、人がいなかった後の点灯時間は約1分→約5秒となります。

### 5 カバーを取り付ける

👉 7ページ  
「ランプの交換方法」③ 参照

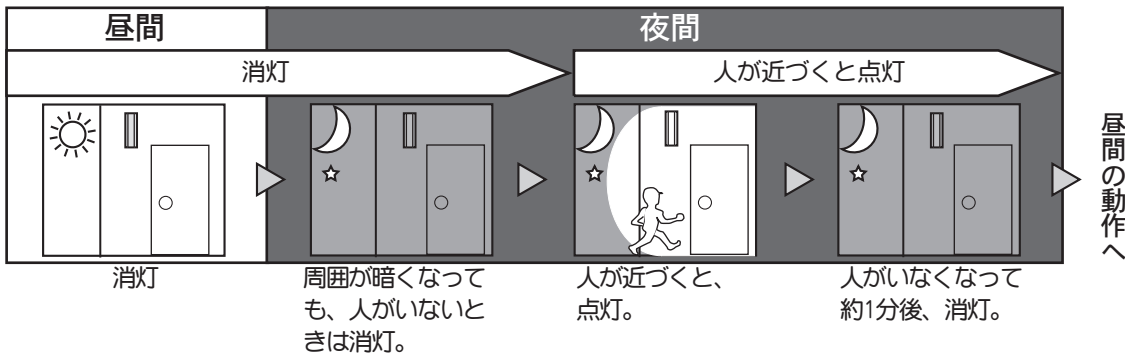
### 6 壁スイッチをONにする

➡ 壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯します。

#### ご注意

- 壁スイッチをONした初日は、手順4で設定した時刻に関係なく、お出迎え点灯は約4時間で終了します。翌日より設定した時間通り終了します。
- 壁スイッチは、常時ONでお使いください。壁スイッチをOFFにすると、再びONにした初日はお出迎え点灯は約4時間で終了します。

## ON/OFFモードの動作説明

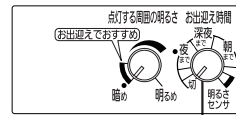


## 調整ツマミの設定方法

以下の手順で設定してからご使用ください

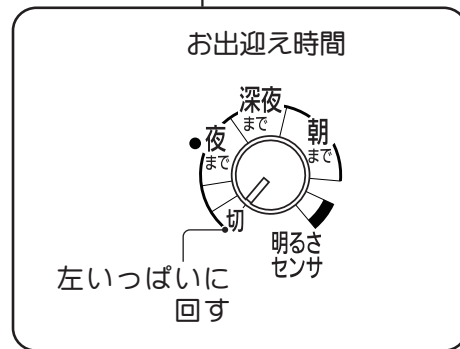
### 1 壁スイッチをOFFにする

### 4 「お出迎え時間」ツマミで「切」に設定する



### 2 カバーを取り外す

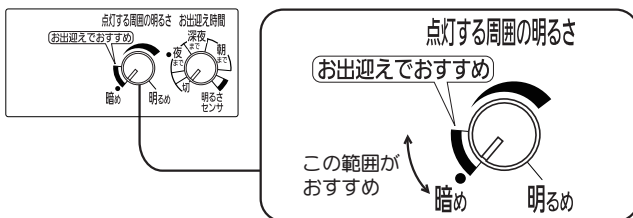
7ページ  
「ランプの交換方法」①参照



### 3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミでどれくらい周囲が暗くなったら、人が近づいたとき点灯させるかを設定する

### 5 カバーを取り付ける

7ページ  
「ランプの交換方法」③参照



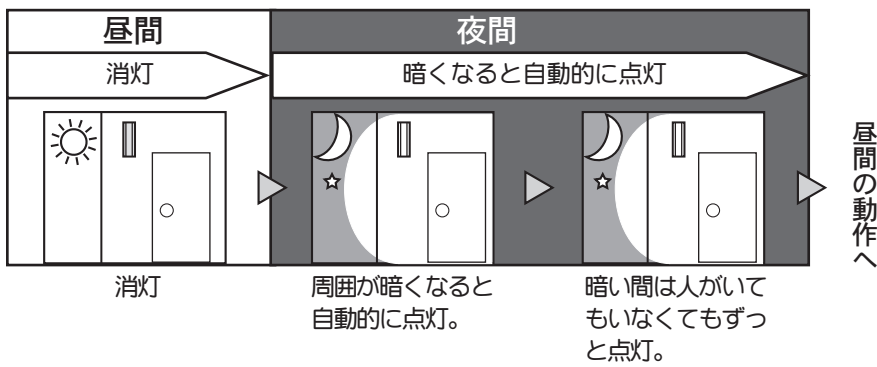
### 6 壁スイッチをONにする

➡ 壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯します。

- 明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。
- 右いっぱいに戻すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。この場合、人がいなくなった後の点灯時間は約1分→約5秒となります。

- 壁スイッチは、常時ONでお使いください。

## 明るさセンサモード の動作説明

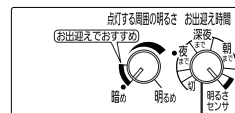


## 調整ツマミの設定方法

以下の手順で設定してからご使用ください

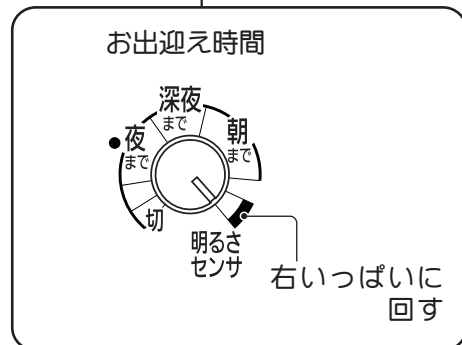
## 1 壁スイッチをOFFにする

## 4 「お出迎え時間」ツマミを右いっぱいに戻し「明るさセンサ」に設定する



## 2 カバーを取り外す

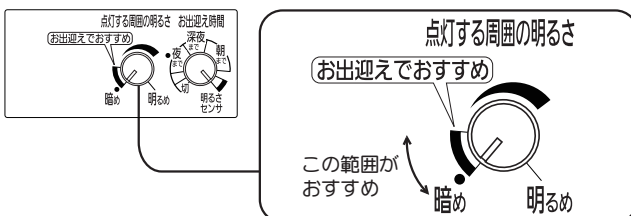
7ページ  
「ランプの交換方法」① 参照



## 3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミでどれくらい周囲が暗くなったら、点灯が始まるかを設定する

## 5 カバーを取り付ける

7ページ  
「ランプの交換方法」③ 参照



## 6 壁スイッチをONにする

●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。

➡ 壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯します。

- 壁スイッチは、常時ONでお使いください。
- 周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約2時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

# お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- 検知部が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。定期的(6カ月に1回程度)にやわらかい布で清掃してください。

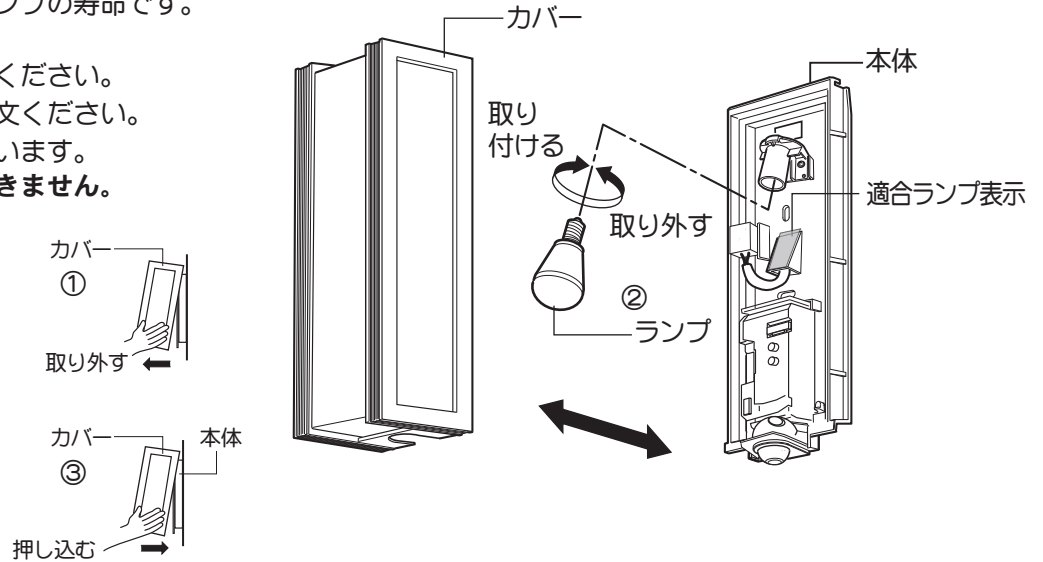
確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

- ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。ランプを交換してください。
- パナソニック製ランプをお求めください。
- ランプは販売店、工事店にご注文ください。
- ランプの種類は器具に表示しています。白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

## ランプの交換方法

- ①カバーを取り外す  
・カバーの下側を持ち、手前に引く
- ②ランプを交換する
- ③カバーを取り付ける  
・カバー上部を本体に引っ掛け、カバー下側を音がするまで本体に押し込む



## ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入る場合があります。
- この器具の近くでは、光周波方式のリモコンが動作しない場合がごくまれにありますので、ご注意ください。

## 仕様

付属ランプの品名はランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ	使用環境
AC100V	50/60Hz共用	5.2W	LED電球小形電球タイプ 5.2W (E17)	屋外用

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)  
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

## ● 〈照明器具〉 安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順
	/	/	/	/	/			/	/	/	/	/	
1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。	1. 購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。							2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。						
3. プラグやコードなどが異常に熱い。							3. カバーなどに変色・変形がある。						
4. こげくさい臭いがする。							4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。							5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						
6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。							上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。						



# 故障かな？と思ったら 下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している (検知部が赤く点灯している)	壁スイッチを意図せず操作して、連続点灯に切り替わっている	壁スイッチを素早くOFF→ONにすると、センサでの点灯に戻ります。 (検知部が赤く点灯しているのが消えます)	3ページ ☞「人がいないときも点灯したままにする(連続点灯)」
	短い停電により、意図せず連続点灯に切り替わっている		
	電源を投入した直後である	電源を投入した直後、約40秒間は周囲の明るさに関係なく点灯します。	—
	停電から回復した直後である		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している (検知部が赤く点灯していない)	検知範囲に人以外の熱源がある 例)エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雷など	センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため人以外の熱源でも点灯する場合があります。 (故障ではありません)	2ページ ☞「センサの検知範囲」
	お出迎え時間ツマミが「明るさセンサ」になっている(明るさセンサモードになっている)	お出迎え時間ツマミを「明るさセンサ」以外の位置にする	2ページ ☞「調節ツマミのはたらき」
センサの検知範囲に人がいるのに点灯しない	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする。	—
	ランプが切れている	ランプを交換する。	7ページ ☞「ランプの交換方法」
	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	2ページ ☞「調節ツマミのはたらき」
	人が静止している	静止している人は検知しません。	2ページ ☞「センサの検知範囲」
人が近づいても検知しにくい	検知範囲が適切でない	検知範囲を調整する。	—
	検知部に汚れや水滴などが附着している	検知部をやわらかい布などでふく。	7ページ ☞「お手入れ・ランプ交換」
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません。	2ページ ☞「センサの検知範囲」
お出迎え点灯が終了時刻を設定した時間より早い/遅い (お出迎えモードの時)	天候により、周囲が暗くなる時刻が、通常より早かった/遅かった	センサの性能上、天候によりお出迎え時間の終了時刻がばらつきます。	2ページ ☞「調節ツマミのはたらき」
	電源を投入した初日である	電源を投入した初日は、お出迎え時間は約4時間で終了します。 翌日より設定した時刻に終了します。 (壁スイッチは常時ONで使用ください)	4ページ ☞「調節ツマミを設定する」 <b>【ご注意】</b> 欄
周囲が暗くなくても、点灯(お出迎え点灯)しない	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	2ページ ☞「調節ツマミのはたらき」
	お出迎え時間ツマミが「切」になっている(ON/OFFモードになっている)	お出迎えモードで使用する場合は、お出迎え時間ツマミを「切」以外にします。	4ページ ☞「調節ツマミを設定する」
周囲が明るいのに、点灯(お出迎え点灯)する	点灯する周囲の明るさツマミが「明るめ」になっている	点灯する周囲の明るさツマミを「暗め」方向に回して調整する。	2ページ ☞「調節ツマミのはたらき」
	器具の設置場所が昼間でも暗い		

上記の処置を行っても現象が続く場合

- ①電源をいったん切る
- ②約10秒以上経ってから再び電源を入れる

●上記の点検でなお異常のある場合は、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、別紙ご相談窓口にご相談ください。

取扱コード

UZ267

201401A\_1009